

2019年度事業報告書

1 正会員数

期首	60
入会	0
退会	2
期末	58

2 京都産業会館ホール使用状況

	2019年度	前年度	増減	比率 (%)
1 使用件数	147件	—	—	—
2 使用日数	577日	—	—	—
3 収入額	12,102万円	—	—	—

※本年度4月オープンのため、比較する前年度実績はなし。

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴うキャンセルの申し出に対して、2月に1件、3月に7件、合計3,310,084円の返金に応じた。

3 「2019年度事業計画」の進捗状況

(1) 公益法人としての取組み

①京都市との連携事業

前年度に引き続き、「伝統産業の日」関連イベントとして、3月8日（日）に京都産業会館ホールにおいて市内の中学生・高校生及び留学生を対象とした「中高生・留学生限定！きもの着付け&和文化体験」を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

②地場産業振興事業

ア 京都織物卸商業組合との連携事業

京都きものオーデイション開催委員会（京都織物卸商業組合ほか6団体）主催の「京都きものオーデイション（2020 京都・ミスきもの選考会）事業」等に共催として本年度も支援協力を行った。

イ THE COMPE きものと帯の実施

○実行委員会の設置と「きものデザイン講座」の開講

前年度に引き続き、京都市内の大学や専門学校等の学生を対象とした、きものと帯のデザインコンペを実施するため、実行委員会を設置し、9月から応募期間（11月13日～15日）に向けた広報宣伝活動を行うとともに、

図案制作に役立てていただけるよう、大学等と連携して、きものと帯の意匠法や基礎知識が学べる「きものデザイン講座」を開講した。

- ・受講者数 154名（前年度は406名）
- ・応募作品数 105点（前年度は269点）
- ・応募者数 88名（前年度は231名）
- ・応募者在籍校数 7校（前年度は9校）

○入賞・入選作品の選定

染色家で重要無形文化財[友禪]保持者の森口邦彦氏を審査委員長とする13名の審査員による審査会を11月30日に開催し、入賞・入選作品を選定した。

・入賞作品 8点

最優秀賞1点（京都市長賞）

優秀賞7点（近畿経済産業局長賞、京都商工会議所会頭賞、京都織物卸商業組合理事長賞、西陣織工業組合理事長賞、京友禪協同組合連合会理事長賞、京都新聞賞、公益社団法人京都デザイン協会理事長賞）

・入選作品 18点

※審査基準

若いフレッシュな感性と現代感覚が発揮された作品であり、きもの・帯の機能性を考慮した、見て美しく着用したときにも美しく見えるデザインであることを基準に、きもの文化を未来に継承、発展させる独創性、デザイン性を総合的に審査する。

○作品展と授賞式

入賞・入選作品は、京都経済センター1階「イベントスペース」（大垣書店内）において、2020年3月16日（月）から3月22日（日）まで作品展を行い、期間中1,184名の来場があったが、例年実施していた入賞・入選作品の授賞式については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

なお、最優秀賞である「京都市長賞」の作品は、森口邦彦委員長監修のもと、京都染織青年団体協議会を中心とした産学公連携により製品化し、受賞者に副賞として贈呈した。

③賑わい創出のための自主企画事業

京都産業会館ホールがオープンしてほぼ1年を迎えることを機に、産業会館ホールをより多くの方に知っていただくとともに、地場産業の振興や社会課題の解決に少しでも貢献できるよう、次のとおり自主企画事業を実施した。

ア 京都産業会館ニューイヤーキッズフェスティバル

（趣旨）

次代を担う子どもたちに、安全で安心して遊べる機会を提供することにより、子どもたちの健全な成長を願うとともに子育て世代を応援する。

(概要)

- (1)日 時 2020年1月19日(日)10:00～16:30
(2)場 所 京都産業会館ホール(全室)
(3)入場料 1000円(小学生以上) ※会場内で使用できる金券1000円を含む

(4)プログラム

○お祭りゾーン

子どもたちが大好きなお祭りの縁日をイメージしたブース(射的、あてもん、輪投げ、駄菓子など)



○未来ゾーン

ICT関連企業等のご協力の下、プログラミング教室等を実施
(協力企業: ㈱NTTドコモ、㈱島津製作所、富士通㈱、㈱たけびし)



○ポケモンセンターふゆまつり

ピカチュウとの記念撮影、ポケモンビンゴパーティー



○ステージショー

バルーンシュウによるバルーンショー、
君も京都の交通博士になろう!(乗り物に関するクイズ大会)

○お札の秘密を学ぼう

日本銀行京都支店によるお札の偽造防止技術や1億円(模擬券)の重さ体験

(5)入場者数 約1,200人

※当日は、想定以上のご来場をいただき、一時、入場待ちの行列が経済センターを出て四条通のバス停付近まで達するなど課題はあったものの、大きな事故等もなく終えることができました。

イ 新春きものパーティーin京都産業会館

(趣旨)

きものの着用機会を創出することにより、和装文化、和装産業の振興に寄与する。

(概要)

- (1)日 時 2020年1月24日(金)18:00～20:30
(2)場 所 京都産業会館ホール(中南室)
(3)入場料 9,800円(「チケットぴあ」において販売)

(4) プログラム

- 佐々木蔵之介さんのトークショー（お相手：朝日放送 桂沙綾アナウンサー）
- 芸舞妓の踊り 祇園東の芸舞妓による踊りの披露
- お食事 三友居(竹籠弁当)
- 抽選会 協賛団体・企業のご提供による景品が当たる抽選会



(5) ドレスコード 必ず「きもの」を着用

(6) 参加人数 122名

※告知期間が短かったことから集客が懸念されたが、本番に近づくほどチケットの販売が伸び、最終的には122名の参加を得た。

ゲストの佐々木蔵之介さんのファンサービス等もあり、参加された方からは概ね好評をいただいた。

(2) 法人運営の安定を図るための取組み

京都産業会館ホールの利用拡大に向けて、多様な業種の企業・団体にご利用いただけるよう、企業や官公庁訪問等による営業活動に取り組むとともに、ホールの認知度を高めるための広報宣伝活動やホームページの充実等に取り組んだ。

○京都産業会館ホール稼働率

2019年4月～2020年3月実績 54%

(3) 「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

「京都経済センタービル」を適正に管理するため、2019年度については区分所有者会議を7月までは原則月2回、以降月1回開催し、建物共用部分の残工事の進捗状況や、工事車両、物流車両等の管理や駐車場の運営、建物に起因する日常的な課題等について、情報共有と課題解決に向けた協議を行い、必要に応じ改善等を実施した。

4 庶務事項

(1) 事務局職員

事務局長以下6名

(2) 役員会

会議名	開催日	議事内容
監事会	5月22日	・平成30年度決算の監査
理事会①	6月4日	・第55期通常総会に付議すべき事項等
通常総会	6月19日	・平成30年度事業報告書及び決算 ・理事、監事の一部改選（案） ・2019年度事業計画及び予算
理事会②	6月19日	・専務理事の選任
理事会③	10月29日	・定款の改定（案） ・京都産業会館ホール「使用規程」及び「使用規程の特例に関する規定」の制定（案） ・2019年度事業報告（4月～8月） ・自主企画イベント（案）
理事会④	3月27日	・令和2年度事業計画（案）及び予算（案） ・2019年度事業報告（4月～12月）